

Sumitomo Dental Clinic News Letter 創刊号



堺市北区蔵前町3-2-8 サンロード蔵前104

☎072-250-3117 住友歯科医院 検索Q

こんにちは！住友歯科医院 院長の住友 敏彦です。
開院24周年を迎え、皆さんにもっと医院での様子や、取り組みなどを知って頂きたいと考え、住友歯科医院のニュースレターを毎月発行することにしました。
四季折々のコラムや、ちょっとためになる情報も掲載しますので、楽しく読んでいただけたらと思います。

■ご挨拶

こんにちは。いつも住友歯科医院においでいただきありがとうございます。ニュースレター創刊にあたって、少し昔話をさせていただきます。

おかげさまで10月6日をもちまして、当医院は24歳を迎えました。私がこの地で開院したのは平成4年。この24年の間に、御堂筋沿いのマンションも増え、ますます利便性も高くなっています。

■挫折から得たかけがえのない宝物

実は、私の祖父、そして父も歯科医師です。小さな頃からそういった家族の背中を見て、医療を身近に感じていたせいか、心のどこかに医療の道に進むというのがあったのかもしれない。

私は中学受験をしたのですが、残念ながら第一志望校には受かりませんでした。子どもながらに“不合格”というのはかなりショックを受けたのを覚えています。

でも、それもまた運命なのかもしれません。第二志望で進んだ中学校では、現在までも続くかけがえのない友人たちに出会うことができました。当時、挫折を感じた中で癒してくれたのもその友人たちでした。彼らと築き上げた友情を通じて、自分と向き合える心の強さを身につけました。

中学では軟式テニスに夢中になりました。暗くなるまでボールを追いかけていた当時を懐かしく思い出します。

■未来への片道切符

高校三年生になり、いよいよ進路を決めなければいけないとき、医療系ということで医師、歯科医師どちらなのか…実はまだ決めかねていました(笑)。

大学受験は医学部と歯学部を両方を受験し、おかげさまで歯学部に合格しました。

これもまた運命だったのだと思います。歯学部に合格した時には、中学受験の時とは違って、何となくスーっと心が落ち着くような感じがしました。

人生には、大きな分かれ道がいくつもあると思います。

何となく自分で決めているような気がしても、実は周りによって導かれていたり…そういった意味でも私は恵まれているといつも感謝しております。

■過去、現在、そして未来へー

この地で24年もの時間が過ぎていく間に、私にも家族が増え、今では奥さん、そして中学3年生の息子と小学6年生の娘の4人になりました。先日は息子のバスケットボールの引退試合に行ってきましたが、何だかこうジーンと熱いものがこみ上げてきました。

自分自身が中学生だった頃から、今は息子が中学生になっている。ほんとにあっという間に感じられます。「親になって分かる親の気持ち」とでも言いましょうか。自分の親もこんな気持ちだったのかなど、段々とわかるようになりました。「歳を重ねるのもいいものだ」そんな風に感じられるようになりました。

自分も歳を重ねてきましたが、歯科医療も大きく進歩してきました。一昔前は、痛みを取り除く治療を中心にせざるを得なかった時代でしたが、徐々に虫歯、歯周病といった病気にならない、なりにくいようにする時代へ、更には小児や、病気が無い状態の方にも、より健康になっていただける予防医療へと変わってきております。

当医院では治療はもちろんですが、安心して予防医療までお任せしていただける取り組みを行っております。詳しくは、次号でお話させていただきたいと思います。

(12月号に続く)

住友歯科医院 院長 住友 敏彦





住友院長のおもしろこぼればなし

Hot Break Times



「白い歯っていいなー」

住友歯科医院
Topics

お口の中の銀歯が実はこんな風に見えることはご存知ですか？↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓



↑銀色にキラキラ光って見えるわけではありません。奥歯になるほど、光が当たらず、黒く見えてしまいます。

黒く見るとどんなイメージを持ちやすいでしょうか？

例えば、お笑いのコントで前歯を黒く塗ると歯が無いように見え、間が抜けた感じの印象を持ちます。

白い歯が黒くなる事で全く違う印象を受けるのがお分かり頂けるかと思えます。奥歯は銀歯が当たり前のように思うかもしれませんが、白くなると若々しい感じに見えます。

白い歯にも何種類かございます

お値段の違いもございますが、咬む力の強い方、歯ぎしりや食いしばりがある方など、その方のお口の状態によってもお勧めのかぶせ物も異なります。

住友歯科医院では、白い歯のつめもの・かぶせものについて、以下のようないくつかの方法をご用意しております。

オールセラミック [つめもの/かぶせもの]

セラミック（磁器）で作ったタイプ。職人がセラミックを盛り上げて形作り、焼き固めて作った歯。透明感が有り、白く美しく、天然歯の質に



近いのが特徴です。陶器ですので必要な厚みが無いと割れたり、欠けたりしやすくなります。

ハイブリッドセラミック [つめもの/かぶせもの] …セラミックと樹脂素材を混ぜたもの。樹脂が入っていることによって柔軟性が向上し、歯のたわみに近くなります。セラミックほどは硬くないため磨り減りが見られます。年数が経つと多少黄ばんできます。



メタルボンド [かぶせもの]

…金属の被せ物の表面をセラミックで覆い、白くしたタイプ。変色せず強度も強いいため、古くから行われてきた方法です。元になっているのは金属なため、金属が溶け出すことによる歯茎の変色や金属アレルギーなどを引き起こす可能性もあります。



フルジルコニア [かぶせもの]

…人工ダイヤモンドとしても大変有名ですが、白く、強く、軽く、安心安全な素材です。セラミックに似た性質です。ジルコニアは透明感がセラミックよりも少ないかわりに、割れにくく強度が増した素材になっております。

まずはお気軽にお声がけ下さい

私どものほうから治療の際にご紹介させて頂く場合もございますが、まずはお気軽にご相談ください。

住友歯科医院では、「話を聞いたら治療しなければいけない」ということは一切ございません。「どんな方法があるのか」、「どういったメリットやデメリットがあるのか」などを知って頂く事が最も大切だと考えているからです。

思い出写真館とめぐる

Dr.Toshihiko's Essay 「袖振る女神」

野山の木々も美しく色づいてきました。紅葉狩りのシーズン到来です。紅葉を鑑賞する習慣は、奈良時代から始まったといわれ、「万葉集」にも登場しています。平安時代の頃には貴族の間で広まり、紅葉を愛でながら宴を開いていたようで、その様子は「源氏物語」にも描かれています。その後、季節の行事として庶民にも定着していきました。

「狩る」とは獣を捕まえるということですが、花や草木を探し求めるという意味もあるそうで、狩猟を好まない貴族が自然を鑑賞することを狩りに例えた…といったところでしょうか。

紅葉は寒いところから始まるので、北から南へ、山の上から下へと紅葉前線が進んでいきます。昔の人は、奈良の竜田山に住む「竜田姫」という女神が秋をつかさどり、その着物のそでをふって山々を染めていくとしていたそうです…なんとも幻想的ですね。



幼稚園の秋の遠足にて。紅葉狩りよりも鹿さんと目を合わせないように戦々恐々としておりました(笑)➡